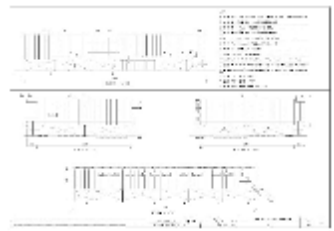


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フィッシングイト和泉店新築	階数	地上2F
建設地	大阪府和泉市葛の葉町2丁目806番	構造	S造
用途地域	準住居地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,500 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2017年3月23日
敷地面積	2,243 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	1,091 m ²	確認日	2017年3月23日
延床面積	2,097 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 72%
 ③上記+②以外の 72%
 ④上記+ 72%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
室内環境については全面禁煙にすることや売場の天高を高くすることで配慮している。 室外環境については設備の高効率化を図ることで配慮している。		0
Q1 室内環境	室内環境については全面禁煙にすることで配慮している。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	売場の天高を高くすることで配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内)
Q3 室外環境 (敷地内)	敷地外のフェンスを見通しの良いものにする事で防犯性に配慮している。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	設備の高効率化を図っている。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	特になし	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	適切な量の駐車場を設けている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0163

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	(仮称)フィッシングエイト和泉店新築工事					
		建設地	大阪府和泉市葛の葉町2丁目806番 他					
		用途/区分	物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					4		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				4.1	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.8		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項		特になし						